

安心で安全なまちに 市民の皆さんの活動を紹介します

地域

の交流が減り、共働き世代が増加する中、子どもたちをどのように犯罪から守ればよいでしょうか。過ごしやすい気温になり、子どもたちが外で遊ぶ機会が増える一方、暗くなる時間が早まるこの時期はとりわけ心配です。

そんな子どもたちの安全を確保するため、生活の中で見守る活動をしている方たちがいます。「掃除をしながら」「花に水をやりながら」「犬の散歩をしながら」など、日常的なことを子どもたちの活動時間帯に合わせて、工夫をしながら子どもたちを見守っている皆さんを紹介します。



◆いずみ見守り隊

泉校区コミュニティ協議会では、防犯パトロール事業「いずみ見守り隊」を実施しています。

子どもたちを地域で協力し合っ

て見守る「いずみ見守り隊」は、平成26年に発足。地

域有志が、散歩や買い物、農作業の最中など、日常生活の中で子どもたちを見守る「ながら見守り」活動を実施しています。



●隊員の皆さん

合言葉は「愛LOVE泉」。独自に製作したベストやキャップなどを着用し、車両にはステッカーを貼って、子どもたちを見守っています。

また、「いずみ見守り隊」は、愛知県の実施する「地域自主防犯活動活性化促進事業」の事業委託先になっています。「ながら見守り」に併せ、多発する空き巣など住宅侵入盗犯罪への注意喚起も取り入



●車両に貼られたステッカー

れて活動しています。

◆大草校区子ども安全見守り隊

大草コミュニティ協議会では、民生児童委員・熟年友の会・地区自治会などを中心とした「大草校区子ども安全見守り隊」による、地域の子どもたちの見守り活動を行っています。



●隊員の皆さん

子どもたちが安全に通学したり、遊んだりできるよう、平成18年に発足したこの見守り隊。地道な取り組み

みが実を結び、大草校区内の登下校中の交通事故ゼロは10年以上続いています。

こうした活動が評価され、愛知県の「安全なまちづくり活動表彰」を受賞することとなりました。10月17日に開催される「平成29年度安全なまちづくり愛知県民大会」で愛知県知事から表彰されることとなっています。

平成29年度の隊員数は29名。幅広い世代の隊員が、地域の安全を守っています。



●下校時の見守りの様子

総務課 ☎ 23 3504